



ディズニーキャラクター
デジタルフォトフレームシリーズ

取扱説明書

GH-DF35TVシリーズ

- ・本製品は日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は日本国外では使用できません。
- ・日本国外で使用された製品によるいかなる問題に対しても弊社は責任を負いかねます。
- ・日本以外の国での製品の技術サポートおよびサービスは一切行っておりません。

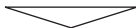
- ・ This product can not be used outside Japan.
- ・ This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・ We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・ We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

はじめに

設置の手順

付属品をご確認ください。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている安全上のご注意、使用上のお願いをよくお読みください。

(3 ~ 11 ページ)



基本操作を行ってください。

(15 ページ)



各モードを選択し、再生してください。

(17 ~ 23 ページ)

付属品の確認

パッケージの中に以下のものがすべて入っているかどうかご確認ください。

- | | |
|--------------|-----|
| ・ 本体 | 1 台 |
| ・ 専用 AC アダプタ | 1 個 |
| ・ 取扱説明書 (本書) | 1 部 |
| ・ 1 年間保証書 | 1 部 |

目次

はじめに	1
設置の手順	1
付属品の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために	3
使用上のお願い	9
未永くお使いいただくために	9
メモリカードについて	12
メモリカードの対応	12
ファイルについて	13
再生できるファイル	13
著作権について	13
各部のなまえ	14
本体前面 / 裏面 / 側面図	14
基本操作	15
準備	15
電源の操作	15
本製品を充電する	15
メインメニュー	16
メインメニュー表示	16
スライドショーモード	17
音楽モード	19
動画モード	20
FM ラジオモード	21
カレンダー / 時計モード	23
本体設定	24
設定モード	24
トラブルシューティング	26
故障かな?と思ったら	26
その他	27
仕様	27
故障修理について	28

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

■表示の説明



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

なお、**△注意**に記載された事項、及び本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「ご使用上の注意」を守ってください。

■絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。

図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。

図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。

図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告 (もし異常が起こったら)



プラグを抜く

- 煙が出ていたり、変なおいや音がするときは、すぐに電源スイッチをオフにし、専用ACアダプタをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、販売店または弊社テクニカルサポートに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



プラグを抜く

- 内部に水や異物が入った場合は、すぐに電源スイッチをオフにし、専用ACアダプタをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。



プラグを抜く

- 落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源スイッチをオフにし、専用ACアダプタ電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。



プラグを抜く

- 専用ACアダプタのコードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、すぐに電源スイッチをオフにし、コードや電源プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。

警告

電源について



100V以外禁止

- 専用ACアダプタを必ず交流100ボルト(50/60Hz)のコンセントに接続する

交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。また、たこ足配線等で、コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。発熱による火災の原因となります。



禁止

- 国外で使用しない

この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災の原因となります。



プラグを抜く

- 専用ACアダプタの100V入力端子および端子の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。また、電源プラグにほこりがたまると自然発火(トラッキング現象)を起こすことが知られています。年に数回、定期的にプラグのほこりを取り除いてください。



禁止

- 専用ACアダプタのコードの上に重いものをのせない

コードが本製品の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重い物をのせてしまうことがあります。



禁止

- 専用ACアダプタのコードは

- ・傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない
- ・引っ張ったり、はさんだりしない
- ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない

コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店または弊社テクニカルサポートに交換をご依頼ください。

警告

設置について



禁止

- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動のある場所に置かない

本製品が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



風呂場・シャワー室での使用禁止

- 風呂場・シャワー室など、水のかかる恐れのある場所では使用しない

火災・感電・また故障の原因となります。



水ぬれ禁止

- 水が入ったり、ぬらさないようにする

本製品は屋内専用設計されています。ぬらさないようにご注意ください。

内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。

使用について



分解禁止

- 修理・改造・分解はしない

本製品のキャビネットを外したり、改造したりしないでください。内部には、電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または弊社テクニカルサポートにご依頼ください。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で専用ACアダプタの電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



禁止

- 異物を挿入しない

SDメモリーカードスロットや通風孔から、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



接触禁止

- 雷が鳴り出したら製品本体や専用ACアダプタに触れない

感電の原因となります。

注意

設置について



必ず行う

- 専用ACアダプタの電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



禁止

- 専用ACアダプタの電源プラグは、根元まで差し込んでみがある
コンセントに接続しない
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事にコンセントの交換を依頼してください。



禁止

- 専用ACアダプタの電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らない
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

- 専用ACアダプタの電源コードを熱器具に近づけない
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

- 温度が高い場所に置かない
窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所、ストーブの近くなど、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。



禁止

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かない
電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因となることがあります。また、たばこの煙なども機器の故障の原因になることがあります。



プラグを抜く

- 移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず専用ACアダプタの電源
プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行う
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

注意

使用について



禁止

- 長時間音が歪んだ状態で使わない
アンプ、スピーカー等が発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

- ヘッドホンをご使用になる時は、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



注意

- 本製品に乗ったりしない
特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



禁止

- 音量を上げすぎない
音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。



プラグを抜く

- 旅行などで長期間ご使用にならない時は、安全のため必ず専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く
通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、また万一故障したとき、火災の原因となることがあります。また、ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

保守・点検について



注意

- 定期的に通風孔やメモリスロットなどのほこりを取り除いてください
ほこりがたまったまま長い時間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。



プラグを抜く

- お手入れの際は安全のために、専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください
感電の原因となることがあります。

末永くお使いいただくために

衝撃や振動を与えない

- 本製品に衝撃や強い振動を与えたり、たたいたりしないでください。

置き場所についてのご注意

- 本製品は水平で安定した場所を選んで設置してください。ぐらぐらする机や、傾いている所など不安定な場所では使わないでください。故障の原因となります。
- 本製品を設置する場所は、本製品の重さに十分に耐えられることを確認してください。
- 本製品が落下した場合にけがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。
- テレビや液晶ディスプレイの上に本製品を設置しないでください。ビデオデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。
- 本製品をテレビやラジオ、ビデオの近くに置いた場合、本製品を使用中に画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような症状が発生した場合は、テレビやラジオ、ビデオからできるだけ離してください。
- 次のような場所は避けてください。
 - ・直射日光のあたる所
 - ・湿気の多い所や風通しの悪い所
 - ・極端に暑い所や寒い所、急激な温度変化のある場所
 - ・振動のある所
 - ・ほこりの多い所
 - ・油煙、蒸気、熱などがあたる所(台所など)

上に物をのせない

- 本製品の上に物をのせないでください。

本製品を移動する場合のご注意

- 本製品を移動したり梱包したりする場合は、必ず SDメモリーカードを取り外し、SDメモリーカードスロットにほこりが入らないようにしてください。また SDメモリーカードスロットに SDメモリーカードを入れたまま移動しますと、故障の原因となる場合があります。

使わないときは電源を切っておく

- SDメモリーカードスロットから SDメモリーカードを取り出し、電源スイッチを切っておいてください。
- 長時間使用しないときは、専用ACアダプタの電源プラグを抜いてください。
- テレビ放送やラジオ放送の電波状態により、本製品の電源を入れたままテレビやラジオに近づけると、画面にしま模様ができたり、雑音が出たりする場合があります。このような場合は本製品の電源を切ってください。

その他のご注意

- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。
- ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると、天板や後部が多少熱くなりますが、故障ではありません。

製品のお手入れについて

- キャビネットや操作パネル部分のよごれは、柔らかい布でからぶきしてください。
- よごれがひどい場合は、柔らかい布を水で5～6倍に薄めた中性洗剤に浸して、よく絞ってからよごれをふきとり、その後乾いた布でからぶきしてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- お手入れの際は、専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。

結露について

- 結露はSDメモリカードや本製品を傷めます。よくお読みください。
冬季などに本製品を寒い所から暖かい室内に持ち込んだり、本製品を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部に水滴が付きまます (結露)。結露したままでは本製品は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、本製品の専用ACアダプタの電源コードを抜いた状態で数時間放置し、完全に乾燥するまで待ってから電源を入れてください。また、夏でも、エアコンなどの風が本製品に直接あたると結露がおこることがあります。その場合は、本製品の設置場所を変えてください。
- 結露はこんなときにおきます。
 - ・本製品を寒いところから急に暖かいところに移動したとき
 - ・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき
 - ・夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき
 - ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき
- 結露がおきそうなときは、本製品をすぐにご使用にならないでください。
 - ・結露がおきた状態で本製品をお使いになりますと、本製品を構成する部品を傷めることがあります。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた障害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害(事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など)に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 弊社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。

メモ리카ードについて

メモ리카ードの対応

本製品で対応している SDメモリーカードは次のものがあります。

- ・ SDメモリーカード
- ・ SDHCメモリーカード

- 全ての SDメモリーカードの動作保証をするものではありません。
- 本製品で miniSDカード、microSDカードをご使用される場合は、市販の変換アダプタが必要です。
- MMC(マルチメディアカード)での動作保証はしておりません。
- SD、SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。



メモ리카ードのお手入れについて

- メモ리카ードの接点に指紋、ほこりなどのよごれが付くと、再生できなくなったり故障の原因となります。このようなときは、柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
- 静電気防止剤などは使用できません。メモ리카ードを傷める原因となります。

メモ리카ードの保管について

- 高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所を避けて保管してください。
- メモ리카ードは必ず専用ケースに入れて保管してください。
- メモ리카ードに付属している注意書は必ずお読みください。

本製品でメモ리카ードを使用する前に

- メモ리카ードを使用する前にデータのバックアップを他のメモ리카ードに取ってください。
- 弊社ではメモ리카ードのデータ消失等に関して一切の責任を負いません。

ファイルについて

再生できるファイル

本製品で再生できるファイル形式は以下の通りになります。

画 像：JPEG

音 楽：MP3

動 画：Xvid、M-JPEG

- 対応ファイル形式であっても、ファイルの状態によっては再生できない場合があります。

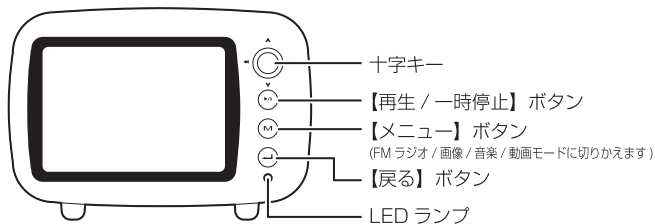
著作権について

- テレビ、インターネット、CDなどから録画・録音したメディアのコンテンツを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは法律により禁じられています。
- デジタルカメラなどで撮影した画像データは個人として楽しむなど以外、著作権上権利者に無断で使用できません。

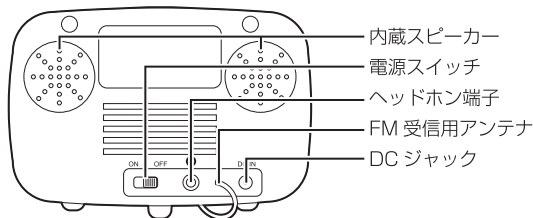
各部のなまえ

本体前面 / 裏面 / 側面図

■本体前面

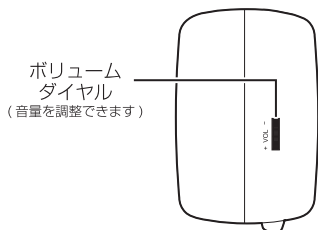


■本体裏面

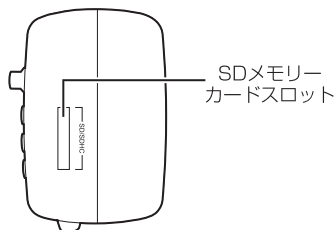


■本体側面

右側面



左側面



※図は本体共通部分のみを表示したものです。

基本操作

準備

1. 付属の専用ACアダプタを本製品のDCジャックに接続し、電源プラグをコンセントに接続します。
2. FM ラジオを聴く場合は本製品の FM 受信用アンテナを受信感度の良い所へ設置してください。
3. SDメモリーカードスロットにSDメモリーカードを挿入します。

電源の操作

電源を入れるには



本製品裏面の電源スイッチを ON にします。

前面右下の LEDランプが点灯します。内蔵バッテリー充電中は、橙色に点灯し、充電が完了すると緑色に点灯します。

内蔵バッテリー使用中 (ACアダプタ未接続状態) は緑色に点灯します。

電源を切るには



本製品裏面の電源スイッチを OFF にします。

前面右下の LEDランプが消灯します。ACアダプタが接続されていると、内蔵バッテリーが充電されますので赤色に点灯します。充電が完了すると消灯します。

本製品を充電する



本製品裏面のDCジャックに付属のACアダプタを接続すると、自動的に充電が開始されます。電源スイッチがOFFの状態でも、充電を開始してから約4時間半で満充電となります。

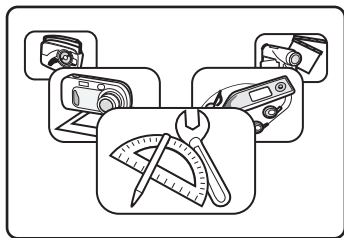
- 使用状態により異なりますが、満充電状態から最大2時間使用できます。
- 本製品の電源がONの状態でも充電可能ですが、常時通電しており、電源OFF状態のように充電が完了し、LEDが消灯することはありません。

メインメニュー

メインメニュー表示

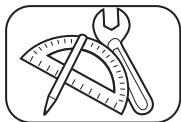
メインメニューからスライドショーを表示したり、音楽ファイルや動画ファイルを再生できます。

また、本製品の設定を変更できます。十字キーでメニュー項目をスクロールして【再生/一時停止】ボタンで開くことができます。

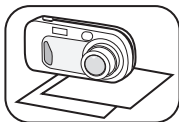


各アイコンの動作モードは以下の通りになります。

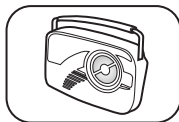
●設定モード



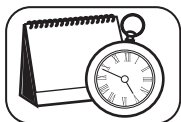
●スライドショーモード



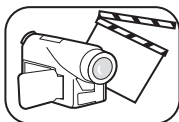
●FMラジオモード



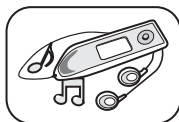
●カレンダー/時計モード



●動画モード



●音楽モード



設定モード

スライドショーモード

FMラジオモード

カレンダー/時計モード

動画モード

音楽モード

- ・・・ 本製品の設定を変更します。
- ・・・ 画像ファイルをスライドショーで表示します。
- ・・・ FMラジオ放送を聴取できます。
- ・・・ カレンダーと時計を同時に表示します。
- ・・・ 動画ファイルを再生します。
- ・・・ 音楽ファイルを再生します。

スライドショーモード



JPEG 形式の画像ファイルをスライドショー表示します。

画像ファイルをスライドショー表示するには

Step.1



メインメニューより【再生 / 一時停止】ボタンを押して「スライドショーモード」を開くと、サムネイル表示（縮小画像による一覧表示）されます。

Step.2



十字キーの【上】【下】【左】【右】で表示したい画像を選択します。

Step.3



【再生 / 一時停止】ボタンを押します。以下のようなクイックメニューが画面の左側に表示されます。十字キーの【左】【右】でカーソルを移動でき、【再生 / 一時停止】ボタンで実行できます。（クイックメニューは 4 秒程経過すると自動的に隠れます。）



クイックメニュー



①: 選択した画像ファイルをフルスクリーン表示します。



②: 画面上のカーソルを上へ移動します。



③: 画面上のカーソルを下へ移動します。



④: メインメニューに戻ります。

Step.4

Step.3 のクイックメニュー①を選択すると、フルスクリーンで画像が表示されます。表示されている状態で【再生 / 一時停止】ボタンを押すと以下のようなクイックメニューが表示されます。十字キーの【上】【下】でカーソルを移動でき、【再生 / 一時停止】ボタンで実行できます。(クイックメニューは 4 秒程経過すると自動的に隠れます。)

クイックメニュー



- ①: スライドショーを開始します。
- ②: ボタンを押すごとに画像を時計回りに 90 度づつ回転表示します。
- ③: サムネイル画面に戻ります。

Step.5

Step.4 のクイックメニュー①を選択すると、スライドショーが開始されます。

スライドショーモード時の機能一覧

■コマ送り



上記 Step.4 で、クイックメニューが表示されていない状態で十字キーの【上】【下】ボタンで画像ファイルをコマ送りできます。


■拡大表示



上記 Step.4 で、クイックメニューが表示されていない状態で十字キーの【左】【右】ボタンで画像ファイルを 4 段階で拡大表示できます。

■回転表示



上記 Step.4 でクイックメニューが表示されている状態で  を選択すると時計回りに 90 度づつ画像を回転表示できます。

- 対応ファイル形式であっても画像ファイルによっては正常表示されない場合があります。
- 画像ファイルのスライドショーの順番はコンピュータから SDメモリーカードへ転送された順番になります。
- スライドショーが最後まで行くと、自動的に先頭に戻りリピート再生されます。

音楽モード

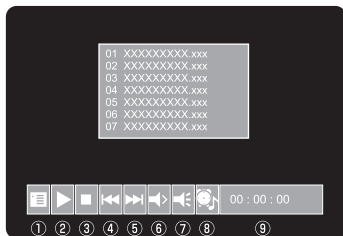


MP3 形式の音楽ファイルを再生します。

音楽ファイルの再生手順



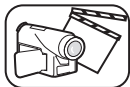
メインメニューより【再生 / 一時停止】ボタンを押して「音楽モード」を開くと、以下のような画面が表示されます。十字キーにて選択し、【再生 / 一時停止】ボタンを押すと音楽ファイルが再生できます。



- ① …… 音楽ファイルのリストを表示します。
- ② …… 音楽ファイルを再生 / 一時停止します。
- ③ …… 再生中の音楽ファイルを停止します。
- ④ …… 前の音楽ファイルに移動します。
- ⑤ …… 次の音楽ファイルに移動します。
- ⑥ …… 音量を調整します。(十字キーの【左】【右】で調整できます。)
- ⑦ …… 消音にします。
- ⑧ …… アラーム音 …… 現在再生されている音楽ファイルをアラーム音に設定します。
初期設定 …… 内蔵されているデフォルトのアラーム音が鳴ります。
- ⑨ …… 音楽ファイルの経過時間を表示します。

- 対応ファイル形式であっても音楽ファイルによっては正常再生されない場合があります。
- 音楽ファイルのリスト表示順番はコンピュータから SDメモリーカードへ転送された順番になります。
- 音楽ファイルのリストが最後まで行くと、自動的に先頭に戻りリピート再生されます。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

動画モード

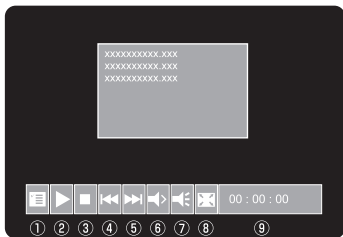


M-JPEG/Xvid 形式の動画ファイルを再生します。

動画ファイルの再生手順



メインメニューより【再生 / 一時停止】ボタンを押して「動画モード」を開くと、以下のような画面が表示されます。十字キーにて選択し、【再生 / 一時停止】ボタンを押すと動画ファイルが再生できます。



- ① . . . 動画ファイルのリストを表示します。
- ② . . . 動画ファイルを再生 / 一時停止します。
- ③ . . . 再生中の動画ファイルを停止します。
- ④ . . . 前の動画ファイルに移動します。
- ⑤ . . . 次の動画ファイルに移動します。
- ⑥ . . . 音量を調整します。(十字キーの【左】【右】で調整できます。)
- ⑦ . . . 消音にします。
- ⑧ . . . 再生中の動画ファイルをズーム再生します。
- ⑨ . . . 動画ファイルの経過時間を表示します。

- 対応ファイル形式であっても動画ファイルによっては正常再生されない場合があります。
- 動画ファイルのリスト表示順番はコンピュータから SDメモリーカードへ転送された順番になります。
- 動画ファイルのリストが最後まで行くと、自動的に先頭に戻りリピート再生されます。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

FM ラジオモード



FM ラジオ放送が聴取できます。

FM ラジオ放送を聴くには（自動チューニングモード）

Step.1



メインメニューより【再生 / 一時停止】ボタンを押して「FMラジオモード」を開くと、下図のような画面が表示されます。



- ①: 手動チューニングモード・・・受信したいFM ラジオ放送局を手動で設定します。
- ②: 自動チューニングモード・・・受信できるFM ラジオ放送局を自動で設定します。
- ③: 受信周波数・・・現在受信しているFM ラジオ放送局の周波数を表示します。
- ④: チャンネルプリセット・・・③の受信周波数を最大50チャンネルまでプリセットできます。

Step.2



【再生 / 一時停止】ボタンを押すと、手動チューニングモード (①) のアイコンが反転します。

十字キーの【上】【下】を押して、自動チューニングモード (②) を選択し、【再生 / 一時停止】ボタンを押してください。

自動チューニングモードが開始され、自動的にチャンネルプリセット (④) にプリセットされます。プリセット終了後、十字キーの【上】【下】を押して、FMラジオ放送局を選択して聴くことができます。

FM ラジオ放送を聴くには (手動チューニングモード)

Step.1



P.21 の Step.2 で【再生 / 一時停止】ボタンを押すと、手動チューニングモード(①)のアイコンが反転します。もう一度【再生 / 一時停止】ボタンを押すとチャンネルプリセット (④) に項目が移動して点滅します。

Step.2



十字キーの【上】【下】を押して、プリセットしたいチャンネルを「CH1」～「CH50」から選択します。

Step.3



【再生 / 一時停止】ボタンを押すと、受信周波数(③)の項目が点滅します。十字キーの【上】【下】を押して、FM ラジオ放送局を手動設定してください。もう一度【再生 / 一時停止】ボタンを押すと点滅が止まり、プリセットが完了します。



プリセットを更に追加したい場合は Step.1 ~ Step.3 の手順を繰り返して行ってください。

- 受信感度が悪いところでは FM ラジオ放送がプリセットされない場合があります。
- 受信感度によっては音声にノイズがのったり、音が飛んだりする場合があります。
- 放送局のエリア内であっても建物の中や地下などでは受信できない場合があります。

カレンダー / 時計モード



カレンダーと時計を同時に表示します。

カレンダーと時計を表示するには

Step.1



メインメニューより【再生 / 一時停止】ボタンを押して「カレンダー / 時計モード」を開くと、カレンダーと時計が同時表示されます。

Step.2



十字キーの【下】【右】で次の月が表示できます。前の月を表示するには【上】【左】を押してください。

「デジタル時計」表示

1月		2009				
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

背景：スライドショー 00:00:00

背景にスライドショーが表示されます

「アナログ時計」表示

1月		2009				
S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

スライドショー

時計とスライドショーが別に表示されます

- 「デジタル時計」「アナログ時計」表示の切り替えは P.24 の「時刻設定」をご覧ください。
- 「カレンダー / 時計モード」時にスライドショー表示は停止できません。
- 「カレンダー / 時計モード」時に音楽再生を停止するには P.24 の「バックグラウンドミュージック」の設定をオフにしてください。

設定モード



本製品の各種設定ができます。

■戻る

設定モードを終了してメインメニューに戻ります。

■言語

本製品の OSDメニュー言語を設定します。「英語」「フランス語」「ドイツ語」「イタリア語」「ポルトガル語」「スペイン語」「日本語」が選択できます。

■スライドショーの時間

スライドショーモード時の画像の切り替わる時間を設定します。

「5秒」「10秒」「30秒」「1分」「固定」が選択できます。

■スライドショーモード

スライドショーモード時の画像効果の設定をします。

「なし」「ランダム」「フェード」「グリッド」「ワイプ」「斜めスライド」「縦横スライド」「ブッシュ」「展開」「ブラインド」「あぶり出し」「スクロール」「ズーム」が選択できます。

■バックグラウンドミュージック

スライドショーモード時にバックグラウンドで音楽を再生するか設定します。

「オン」「オフ」が選択できます。

■時刻設定

本製品の日付と時刻の表示方法の設定をします。

「戻る」	メインメニューに戻ります。
「日付」 「時刻」	【再生 / 一時停止】ボタンを押すごとにカーソルが右へ移動します。 十字キーで「日付」「時刻」を変更できます。
「デジタル時計」 「アナログ時計」	「カレンダー / 時計モード」時にチェックマークが入っている方で時計表示します。

■画面の明るさ

本製品の画面の明るさを調整します。

「8」～「1」が選択できます。

■タイマー設定

指定した時間になると本製品の電源が自動的にオン / オフになるように設定できます。

「戻る」	メインメニューに戻ります。
「常にオン」	本製品の電源を常時オンにします。
「オンタイマー」	指定した時間になると本製品の電源がオンになります。
「オフタイマー」	指定した時間になると本製品の電源がオフになります。

■アラーム

指定した時間にアラーム音が鳴るように設定できます。

「オン」「オフ」「時間」が選択できます。

「時間」を指定するには十字キーで操作を行い設定してください。

- 内蔵アラーム音は3分間経過すると自動停止します。
- アラーム音を音楽ファイルに設定してある場合も3分経過すると自動停止します。

■オートスライドショー

本製品の電源をオンにした時に自動的にスライドショーを開始するか設定します。

「オン」「オフ」が選択できます。

■本体情報

本製品の情報表示と OSDメニューの初期化を行います。

「戻る」	メインメニューに戻ります。
「メモリ」	システム用の内蔵メモリになりますので変更できません。
「メニューの初期化」	OSDメニューを工場出荷値に戻します。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

電源が入らない ●専用ACアダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。

再生できない ●本製品で再生できるSDメモリーカードか確認してください。
●SDメモリーカードが汚れている場合は、きれいにふいてください。
●SDメモリーカードは正しく本体にセットしてください。
●SDメモリーカードに記録されているファイルが本製品で再生できるか確認してください。
●寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、本体内部に露が付くことがあります。1～2時間放置してください。

音が出ない ●本製品のボリュームダイヤルと OSDメニュー上の音量レベルを確認してください。

FM ラジオ放送局が受信できない ●FM受信用アンテナを受信感度の良いところに設置してください。
●受信感度の悪いところでプリセットを行った後に、受信感度の良いところに移動させた場合は、再度プリセット操作を行ってください。

静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に動作しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフしてから一度電源コードを抜き、再び差し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

仕様

製品型番	GH-DF35TV-ST (スティッチ) GH-DF35TV-AL (エイリアン) GH-DF35TV-PO (くまのプーさん)	
スクリーン	3.5 型 TFT 液晶 (4 : 3)	
解像度	320×240 pixels	
コントラスト比	400:1	
輝度	250cd/㎡	
再生可能メディア	SDメモリーカード / SDHCメモリーカード (最大32GB)	
再生可能フォーマット	JPEG/MP3/M-JPEG/Xvid	
対応言語	日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / ポルトガル語 / スペイン語	
電源	5V/1.0A、100～240V、50/60Hz(ACアダプタより給電)	
消費電力	5W	
動作温度範囲	-5℃～45℃	
動作湿度範囲	5～85%(結露なきこと)	
搭載端子	3.5Φヘッドホン出力端子×1 FM受信用アンテナ (直結 約110cm)	
外形寸法	スティッチ：	W125 × D80 × H150 (mm)
	エイリアン：	W125 × D68 × H150 (mm)
	くまのプーさん：	W125 × D71 × H144 (mm)
本体重量	スティッチ：	約 248g (本体のみ)
	エイリアン：	約 246g (本体のみ)
	くまのプーさん：	約 245g (本体のみ)
製品構成	・ GH-DF35TVシリーズ 本体	1 台
	・ 専用ACアダプタ	1 個
	・ 取扱説明書 (本書)	1 部
	・ 1 年間保証書	1 部

●仕様および本製品のデザインは、改良のため予告なしに変更することがあります。

故障修理について

故障・修理についてのお問合せは、下記のサービス窓口にご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
URL	http://www.green-house.co.jp/
サポートダイヤル	03-5421-5749
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00 (弊社営業日のみ)
FAX	03-5421-2266 (24時間受付)
住所	〒153-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 三富ビル4階


テクニカルサポートダイヤルの時間は、予告なく変更する場合があります。ご確認はホームページにてお願いいたします。

サポートを受ける為にはユーザー登録が必要になります。弊社ホームページよりご登録をお願いいたします。

ご使用上のご質問、お問い合わせは弊社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願いいたします。(<http://www.green-house.co.jp/support/index.html>)

- ◆本商品は、ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)との契約により、(株)グリーンハウスが製造したものです。
- ◆本書の内容の一部又は全部を無断転載することは固くお断りいたします。
- ◆本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- ◆本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標又は登録商標です。
- ◆本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一誤りや記載漏れ等お気づきの点がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- ◆乱丁、落丁はお取替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。



 **GREEN HOUSE** 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-20-22 三富ビル4F
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580
グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>